

# INVITATION

Ehime University Hospital [愛媛大学医学部附属病院広報誌]

VOL

34

2013

●特集

## 医学部創立40周年記念 着実な歩みをこれからも

DOCTOR'S VOICE 01 基本理念のもと、医学・医療の発展に貢献

DOCTOR'S VOICE 02 充実期を迎えた医学部創立40周年



平成25年6月撮影



昭和51年撮影

## 5つの矢を放ち、医学部の発展と愛媛県の地域医療に貢献していく

愛媛大学医学系研究科長・医学部長 安川正貴

私は医学部創立当時にこちらへ着任し、今まで医学部と共に歩んできました。これまでの歴史を振り返ると、平成6年に看護学科が創設されたことが大きな意味をもつと思っています。看護学科ができたことによって「チーム医療」の重要性について理解し、医師だけではなく多職種の医療人が力を合わせていこうという認識が生まれました。また、「プロテオサイエンスセンター」や附属病院の「先端医療創生センター」など、研究施設や組織などが非常に充実してきました。この40年は「患者から学び、患者に還元する教育・研究・医療」という理念を実践するための体制を整えてきた歴史であると思います。

40周年を迎えるにあたって、我々は5つの目標を掲げました。

1つ目は学生のもつ潜在能力を最大限に引き出すため、愛媛大学の教育システムの特徴である「準正課」教育プログラムを医学教育にも取り入れていくことです。学生が自主的に、自分の興味のある分野をしっかりと学べるように、多様性のある教育を目指します。

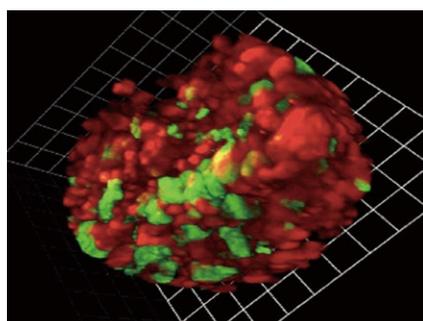
2つ目は大学院教育の充実です。平成24年に「医学科大学院からの基礎研究医養成コース」という研究者を養成するプログラムが、文部科学省の事業として採択されました。全国的に研究者離れが進む中、学部学生の中から研究に対する興味を失わないように、また卒業後も切れ目のない研究者育成システムを充実させるため、新しい試みに挑戦しています。

3つ目は研究成果を世界に発信するという事です。研究は大学の大きな使命の一つです。「プロテオサイエンスセンター」や「先端医療創生センター」などを核にして、次々と医学部から患者さんへ還元できる研究成果を発信していくことを目指します。

4つ目は地域医療の充実です。愛媛大学では4つの地域医療系寄附講座と8つのサテライトセンター、また「総合臨床研修センター」「地域医療支援センター」などを創設し、地域医療に力を入れてきました。しかし、今もまだ地域医療の崩壊により、愛媛県下の住民の皆さんは非常に苦勞されています。これからも愛媛大学では、行政や他の医療機関と協力し、愛媛に根付いて愛媛を愛する医療人の育成に全力をあげて取り組みます。

5つ目は県内唯一の特定機能病院として高度な医療を県民の方々に提供するという事です。こちらも病院長を中心に取り組みを始めています。

我々はこの5本の矢を放ち、これからも愛媛大学医学部の発展、ひいては愛媛県民の皆さんの健康向上に全力を尽くしていきます。



プロテオサイエンスセンターの蛍光生体イメージング。生きている動物の中のがん細胞の細胞周期をイメージングしている



総合臨床研修センターで研修中



往診に向かう研修医（地域サテライトセンター野村）

## 医学部創立40周年記念事業を開催



愛媛大学長・柳澤康信より挨拶

平成25年9月28日(土)、ひめぎんホールにおいて愛媛大学医学部創立40周年記念事業を挙行了いたしました。当日は来賓、招待者のご臨席を始め、医学部関係者、同窓会等500名近くの皆様からご参加を頂き、厳粛且つ和やかな内に、無事終了いたしました。

記念式典では、愛媛大学医学系研究科長の安川正貴が「医学部の発展を支えていただいた多くの皆様に感謝するとともに、これからの愛媛の地域医療を支える高度地域医療人を育成していくこと、医学部附属病院においては、最先端医療を実践するとともに、愛媛県における地域医療の中核的役割を果たす」と式辞を述べ、愛媛大学長の柳澤康信が「創立から40年の年月を経て、医学部は充実期を迎え、将来を見据えた様々な先進的な取組を実践しています。成長していく医学部に注目していただき、今まで以上にご支援、ご協力いただきますようお願い申し上げます」と挨拶しました。続いて、文部科学大臣、愛媛県知事、愛媛県医師会長から御祝辞をいただき、あらためて、医学部に対する期待の大きさを実感しました。

記念講演会では、卒業生お二人による記念講演を行いました。まず順天堂大学大学院医学研究科教授の樋野興夫氏(愛媛大学医学部第1期卒業生)より「医師の2つの使命」の演題のもと講演がありました。続いて、名古屋市立大学大学院医学研究科教授の村上文五氏(愛媛大学医学部第2期卒業生)より「愛媛に生まれ、愛媛で学び、名古屋に15年 — 顔面神経と歩んだ30年 —」の演題のもと講演がありました。

記念コンサートでは、ヴァイオリニスト松本蘭氏によるコンサートが行われ、サラサーテのツィゴイネルワイゼンなどが披露されました。素晴らしい演奏に会場は割れんばかりの拍手に包まれました。



文部科学省審議官・中岡司氏



愛媛県知事・中村時広氏



愛媛県医師会長・久野梧郎氏



樋野興夫氏。1979年に愛媛大学医学部卒業。2003年、順天堂大学大学院医学研究科病理・腫瘍学教授。専門領域は人体病理学・実験病理学、癌の遺伝学。



村上文五氏。1980年に愛媛大学医学部卒業。1998年、名古屋市立大学大学院医学研究科の耳鼻咽喉・頭頸部外科教授。2012年、同大学長補佐就任。専門領域は耳鼻咽喉科学。



松本蘭氏。桐朋学園大学音楽学部卒業、同大研究科修了。第6回大阪国際音楽コンクール第1位ほか、数々のコンクールに入賞。2009年よりソロ活動開始し、2013年2月にはセカンドアルバム「GROW」を発表する等、新進気鋭なヴァイオリニスト。

# 愛媛大学医学部附属病院 センター・施設トピックス

お気軽にご相談ください

## 市民公開講座「愛媛大学医学部附属病院のチャレンジ」



愛媛大学医学部創立40周年記念事業の一環として、平成25年9月29日(日)、いよてつ高島屋ローズホールにおいて、「市民公開講座」(第25回ヘルスアカデミーと共催)を開催いたしました。「愛媛大学医学部附属病院のチャレンジ」をテーマに、檜垣貴実病院長からの基調講演「夢の大学

病院へ」を皮きりに、荒木博陽薬剤部長、田淵典子看護部長、利光久美子栄養部長、西宮達也診療支援部長、さらに当院ボランティア「いきいき会」寺岡陸雄代表、当院の各部門のトップリーダーが次々に、それぞれの活動や展望、またチーム医療の重要性について熱いメッセージを送りました。少子高齢時代の医療には、「してあげる」から「求められる」を重視した、患者・家族とのパートナーシップが不可欠です。市民と共に院内はもちろん地域全体が協働して、生活を重視した患者主役の医療に日々取り組んで行く大切さを共有する良い機会となりました。Q&Aコーナーでも参加者から多くの質問があり、会場は終始活気にあふれておりました。

医療サービス課医療福祉チーム ☎089-960-5099

## より深い連携強化に向かって



平成25年8月10日(土)、第25回愛媛大学医学部関連病院長会議(臨時)を開催しました。この会議は、当院と関連病院が地域医療、先進医療、卒後研修の推進等に関する情報交換を目的に開催しています。ただ発足当時と愛媛の医療を取り巻く環境が変化中、本会議の在り方を見直し、名称も「連携病院長会議」と変更しました。また、今年4月より消化器・内分泌・代謝内科学に就任した日浅陽一教授と厚生労働省保険局医療課長補佐の秋月玲子氏の特別講演がありました。

総務課企画・広報チーム  
☎089-960-5943

## ボランティアスタッフの相互団結



平成25年9月21日(土)に、愛媛大学医学部附属病院「いきいき会」ボランティアフェスティバルを約350人の参加を得て盛大に開催しました。今回は、東温高校のクラブの協力をいただき、吹奏楽部、ダンス部、獅子舞及び食品販売を行い、当院ボランティア「いきいき会」の活動を広く地域の人たちに理解してもらうことができました。初めての試みではありましたが、ボランティアの人たち相互の団結を図る機会にもなりました。

医療サービス課医療福祉チーム  
☎089-960-5099

## 七夕コンサートを開催

平成25年8月6日(火)、当院の外来ホールにおいて恒例の七夕コンサートを開催しました。「コーラル・ハワイアンズ&フラ」のハワイアンショーもあり、南国気分に浸ることができました。また「ふるさと」など唱歌の演奏もあり、患者さんたちも一緒に合唱しました。今年は改修により外来ホールが広くなり、患者さんも集まりやすくなったようです。見に来てくださったたくさんの方々の患者さんたちは、病気のことを忘れてリラックスしていました。



医療サービス課  
医療福祉チーム  
☎089-960-5099

## 編集後記

表紙は40周年に因み最近の病院周辺の航空写真にいたしました。創設当時の写真と比べホスピタルタウンとして賑やかになっているのが一望できます。また40周年を迎えての医学部長の抱負、盛大に行われました記念式典などもご紹介申し上げます。当院も県下の医療を支えるべく更なる発展を目指し、今後も日々努めてまいります。引き続き皆様のご指導ご鞭撻を何卒宜しくお願い申し上げます。

広報委員会委員長 高田清式



愛媛大学医学部附属病院

〒791-0295 愛媛県東温市志津川 ☎089-964-5111 (代)  
ホームページ <http://www.hsp.ehime-u.ac.jp/>